



DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 178411

エポオールスマイル

1. 塗料名 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗（大気部用）
2. 規格 機械工事塗装要領（案）・同解説
3. 特徴
- 弱溶剤形塗料のため、臭気等も少なく塗装作業環境を改善できる。
 - 各種旧塗膜への塗重ね適合性にすぐれ、塗替用にも適している。
 - 素地調整が動力工具処理でもすぐれた浸透性・付着性・防錆性を発揮し、塗り替え用及びブラスト処理が不可能な場合に適している。
 - 無公害特殊防錆顔料の効果により、非常にすぐれた耐食性を発揮する。

4. 塗料性状

項目	内容					
容姿	2液性					
荷姿	18kg \times 10（主剤：16.2kg、硬化剤：1.8kg）					
色相	赤さび色、グレー、ライトグレー、Dホワイト					
密度 (23°C)	塗料	1.36（グレー）				
	揮発分	0.82				
加熱残分	72%（グレー）					
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
	指触	3時間	2時間	1時間	40分	20分
	半硬化	18時間	12時間	6時間	4時間	2時間
標準膜厚	60 μ m					
引火点	SDS参照					
発火点	SDS参照					
爆発限界(下限~上限)	SDS参照					

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容					
素地調整	ISO-St3 (SSPC-SP3) 以上					
調合法	主剤：90部、硬化剤：10部（重量比）					
可使時間	5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	
	10時間	8時間	5時間	3時間	1.5時間	
温度・湿度制限	気温：5°C以下、湿度：85%RH以上					
使用シンナー	塗料用シンナー又は塗料用シンナーA					
塗 装 法	塗装方法	刷毛・ローラー塗装			エアレス塗装	
	希釈率	0~10%			0~10%	
	参考塗布量*	240g/m ²			300g/m ²	
	標準膜厚*	60 μ m			60 μ m	
	ケツ管理膜厚	125 μ m			125 μ m	
エアレス塗装条件	1次圧0.4MPa(4kg/cm ²)以上、 2次圧12MPa(120kg/cm ²)以上 チップNo.163T-417~619(グーゴ)又は相当品					
塗装間隔* (20°C)	最小	1日				
	最大	10日				

注) *は「機械工事塗装要領（案）・同解説」による。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。旧塗膜上に固着した粉状異物は研磨にて十分除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 主剤粘度は特に低温時期に高くなる。開缶前に振倒することで流動性が得られ、取り扱いし易くなる。
- 規定範囲内で塗り重ねを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し更に、ウェスにて拭いて調整してから塗装すること。
- 希釈には塗料用シンナー又は塗料用シンナーAを使用すること。
- 塗装終了後の使用機器は直ちに十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

ホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。